

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、米経済指標の悪化を主因にドル売りレアル高が進行。3.89台前半で取引が始まると、目立った反発もないまま引けにかけて終始ドル売りが優勢となり、3.81台前半で取引を終えた。米9月小売売上高は前月比0.1%増と、市場予想を下回る冴えない内容(除く自動車では前月比0.3%減と、1月以来の大幅なマイナスを記録)。また、9月生産者物価指数も前月比0.5%減と、1月以降で最大の落ち込みを示したこと、マーケットの年内利上げ観測が急速に後退している。一部のFOMC当局者から利上げに消極的な発言が聞こえていることも影響している模様。13日にはFRBのタラーロ理事が、「経済がどのように展開するのかを考えると、利上げは適切ではないだろうというのが現時点での考え方である」と発言するなど、イエレン議長と対極的な姿勢を示した。一方、昨日公表された地区連銀経済報告では、「米国経済は緩やかな景気拡大が続いている」との認識をFRBは示している。

ルセフ大統領は、自身の弾劾を画策する野党の動きについて、「重要な事実なしに地位を剥奪することで、民主的に選ばれた政権を転覆しようとしており、憎悪と不寛容を社会全体に広めている」と厳しく批判すると共に、「野党の主張が不自然なことに疑う余地はない」との見解を示した。

マーケットデータ

Indicator	Unit	10月13日	10月14日	前日比	9月14日	1ヶ月前比
リアル	対ドル	BRL	3,8934	3,8126	-0,0808	3,8154
	対円	JPY	30,74	31,16	+0,42	31,50
	対ユーロ	BRL	4,4311	4,3731	-0,0580	4,3194
円	対ドル	JPY	119,75	118,83	-0,9200	120,23
	対ユーロ	JPY	136,26	136,35	+0,09	136,07
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	47.363	46.710	-653	47.282	-572
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps	442,1	447,8	+5,7	389,3	+58,5
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	15,98	15,95	-0,03	15,19	+0,76
DI Future Jan17 (金利先物)	%	15,80	15,59	-0,21	14,93	+0,66
3 Months US Dollar Libor	%	0,321	0,321	+0,000	0,336	-0,015
CRB Index (国際商品指数)	Index	199,5	199,8	+0,3	195,8	+4,0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

